

**【表紙】**

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年 4 月 4 日
【会社名】	三井化学株式会社
【英訳名】	Mitsui Chemicals, Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 田中 稔一
【本店の所在の場所】	東京都港区東新橋一丁目 5 番 2 号
【電話番号】	03(6253)2225
【事務連絡者氏名】	総務部部長補佐 小林 豊
【最寄りの連絡場所】	東京都港区東新橋一丁目 5 番 2 号
【電話番号】	03(6253)2225
【事務連絡者氏名】	総務部部長補佐 小林 豊
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

## 1【提出理由】

当社は、平成25年4月4日開催の取締役会において、ドイツのHeraeus Holding GmbH（以下「Heraeus社」という。）より、同社グループの歯科材料事業（以下「Heraeus Dental」という。）を譲り受けるための契約を締結することを決議し、同日中に、Heraeus社と同契約を締結する予定ですので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第8号の2の規定に基づき、本報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### 1. 当該取得に係る子会社に関する事項

(1) 商号	Heraeus Dental		
(2) 本店の所在地	欧州：Heraeus Kulzer GmbH他13社（所在地：ドイツ、オランダ、スウェーデン等） 米州：Heraeus Kulzer LLC他2社（所在地：アメリカ、メキシコ、ブラジル） アジア・オセアニア：Heraeus Kulzer Japan Co.Ltd.他8社（所在地：日本、中国、オーストラリア等） （株式取得対象 17社 資産取得対象 9社 計26社）		
(3) 代表者の氏名	Dr. Martin Haase（Heraeus Dentalの代表者）		
(4) 資本金の額	45.4百万ユーロ（平成24年12月31日現在）		
(5) 純資産の額	57.5百万ユーロ（平成24年12月31日現在）		
(6) 総資産の額	165.3百万ユーロ（平成24年12月31日現在）		
(7) 事業の内容	歯の修復材等の製造及び販売		
(8) 取得対象会社の最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益			
	（連結）		
	平成22年12月期	平成23年12月期	平成24年12月期
売上高	357.5百万ユーロ	364.7百万ユーロ	353.6百万ユーロ
営業利益	18.5百万ユーロ	15.9百万ユーロ	16.2百万ユーロ
(9) 当社と取得対象会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係	資本関係	当社と取得対象会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と取得対象会社との関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。	
	人的関係	当社と取得対象会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と取得対象会社との関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。	
	取引関係	当社と取得対象会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と取得対象会社との関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。	

前掲の表計数は、Heraeus Dentalに属する会社の業績を単純合算した計数であり、監査を受けておりません。

また、営業利益は、先方より開示されているEBIT（Earnings Before Interest and Tax）から、特別損益の金額を控除した値を使用しております。

当該取得に係る子会社各社に関する事項につきましては、現在確認中であり、判明後、開示いたします。

## 2. 取得対象会社に関する子会社取得の目的

当社は、中期経営計画において、景気変動の影響を受け難い事業の拡大を図るため、ヘルスケア材料事業の拡大・成長を目指しております。特に歯科材料分野は需要が安定しており、かつ世界的な高齢化により、今後大きな成長が期待できる分野であります。

今回の事業譲受の対象であるHeraeus Dentalは、

長い歴史を通じて獲得した歯科材料事業に関する豊富な知見と業界でのプレゼンス、

歯科材料市場におけるHeraeus Dentalの確固たるブランド力、

世界20ヶ国以上に拠点を有するグローバル販売ネットワークとグローバル経営ノウハウ

を有しております。

一方当社は、子会社であるサンメディカル株式会社において30年以上に亘り歯科材料事業を手掛けてきており、国内市場を中心に一定の市場地位を築いておりますが、将来に向けて更なる成長を図るためにはグローバル展開が課題であると認識しております。

こうした状況に加えて、歯科材料市場においては、貴金属から樹脂等の他の素材へのシフトが起こっており、貴金属の加工に強みを持つHeraeus社から、ポリマー技術等の化学領域に強みを持つ当社がHeraeus Dentalを譲り受けることにより、今後の成長を一層加速させることができると判断いたしました。

本事業譲受により、当社グループは、歯科材料事業をコア事業として拡大・成長させていくためのグローバルな事業基盤を獲得でき、今後成長が見込まれる海外歯科材料市場への展開加速が可能となります。加えて、当社の豊富なR & D人材とポリマー技術等の化学領域の知見を活かし、Heraeus Dentalの持つ製品開発力とあわせ、顧客ニーズに対応した新たな製品の開発が可能となることが期待されます。

今後、当社グループは、Heraeus Dentalのグローバルな事業基盤をベースにして、歯科材料事業の更なる拡大・成長を図るとともに、メガネレンズモノマー・不織布などのヘルスケア材料事業を初めとする景気変動の影響を受け難い事業の拡大・成長を加速させ、成長性と持続性を実現する事業ポートフォリオの構築に更にスピードを上げて取り組んでまいります。

## 3. 取得対象会社に関する子会社取得の対価の額

当社とHeraeus社との間で合意した買収価格は450百万ユーロ（約543億円）であり、当該買収価格には、株式取得の対価に加え、Heraeus Dentalにかかる有利子負債等の額が含まれます。

また、買収価格は、株式取得完了日の運転資本・現預金の増減等により調整がなされます。

なお、上記の買収価格のほか、買収に係る諸費用が発生する見込みです。

上記の円貨額は、平成25年3月末日の為替により換算したものになります。

以上